

医療法人事業報告書等届

令和 7 年 6 月 30 日

静岡県知事

様

医療法人の名称 医療法人社団真仁会  
主たる事務所の所在地 静岡県裾野市久根 537-2  
代表者の氏名 小林義輝

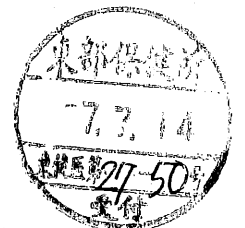
6 年度 期の決算を終了したので、医療法第 52 条第 1 項の規定により届け出ます。

提出書類

- (1) 事業報告書
- (2) 財産目録
- (3) 貸借対照表
- (4) 損益計算書
- (5) 監事の監査報告書

(注)

- 1 医療法施行規則第 32 条の 6 第 1 号に掲げる者と同条第 2 号に掲げる取引がある場合は、関係事業者との取引の状況に関する報告書を添付すること。
- 2 社会医療法人の場合は、医療法第 42 条の 2 第 1 項第 1 号から第 6 号までの要件に該当する旨を説明する書類を添付すること。
- 3 医療法施行規則第 33 条の 2 第 1 号及び第 2 号に規定する法人の場合は、次の書類を添付すること。
  - (1) 純資産変動計算書
  - (2) 附属明細表
  - (3) 公認会計士又は監査法人の監査報告書
- 4 医療法施行規則第 33 条の 2 第 3 号に規定する法人の場合は、次の書類を添付すること。
  - (1) 純資産変動計算書
  - (2) キャッシュ・フロー計算書
  - (3) 附属明細表
  - (4) 公認会計士又は監査法人の監査報告書
- 5 社会医療法人債発行法人であって社会医療法人でない医療法人は、その他必要な書類を添付すること。
- 6 貸借対照表及び損益計算書は、病院、診療所又は介護老人保健施設別のものを提出する必要はなく、法人全体のものを提出すれば足りること。



〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団真仁会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
- ☐ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

- (2) 事務所の所在地 静岡県裾野市久根 537 番地の 2

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

- (3) 設立認可年月日 平成 11 年 3 月 16 日

- (4) 設立登記年月日 平成 11 年 3 月 23 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	小林 義輝	
理 事	巽 紘一	介護老人保健施設 あいの郷管理者
同	亀山 眞佐雄	令和6年3月29日就任
同	谷合 貴弘	
同	深沢 直行	令和6年3月29日就任
監事	藤松 泰之	

- 注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第46条の5第6項参照)
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第46条の4第1項参照)

## 2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開設場所	許可病床数
診療所	新井内科クリニック	2211410101	静岡県裾野市久根 537-2	病床 なし
介護老人 保健施設	あいの郷	2251480014	静岡県裾野市深谷 2929	入所定員100名 通所定員 90名

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考
裾野訪問看護ステーション	静岡県裾野市久根 537-2	
居宅介護支援センター久根	静岡県裾野市久根 537-2	

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和6年5月20日 令和5年度決算の決定

令和6年3月21日 理事、監事の選任、辞任の承認

様式 2

法人名 医療法人社団真仁会  
所在地 静岡県裾野市久根537-2

※医療法人整理番号 8 4 3

財 産 目 録  
(令和7年3月31日現在)

1. 資 産 額 629,877 千円  
2. 負 債 額 504,238 千円  
3. 純 資 産 額 125,639 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	317,640
B 固 定 資 産	312,237
C 資 産 合 計 (A+B)	629,877
D 負 債 合 計	504,238
E 純 資 産 (C-D)	125,639 ✓

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ☒ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))  
建 物 (☒ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

## 様式 3-1

法人名 医療法人社団真仁会

※医療法人整理番号 8 4 3

所在地 静岡県裾野市久根537-2

## 貸 借 対 照 表

(令和7年3月31日現在)

(単位: 千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	317,640	I 流 動 負 債	162,564
現金及び預金	159,944	支払手形	0
事業未収金	150,703	買掛金	27,428
有価証券	0	短期借入金	116,060
たな卸資産	5,326	未払金	8,136
前渡金	0	未払費用	×××
前払費用	829	未払法人税等	4,546
その他の流動資産	838	未払消費税等	1,034
II 固 定 資 産	312,237	前受金	×××
1 有形固定資産	249,280	預り金	5,360
建物	191,222	前受収益	×××
構築物	35,930	〇〇引当金	×××
医療用器械備品	0	その他の流動負債	×××
その他の器械備品	20,312	II 固 定 負 債	341,674
車両及び船舶	1,443	医療機関債	×××
土地	373	長期借入金	341,674
建設仮勘定	0	繰延税金負債	×××
その他の有形固定資産	0	〇〇引当金	×××
2 無形固定資産	14,015	その他の固定負債	×××
借地権	0	負債合計	504,238
ソフトウェア	13,320	純資産の部	
その他の無形固定資産	695	科 目	金 額
3 その他の資産	48,941	I 基 金	200
有価証券	3,945	II 積 立 金	0
長期貸付金	0	代替基金	0
保有医療機関債	0	〇〇積立金	0
その他長期貸付金	0	繰越利益積立金	125,439
役職員等長期貸付金	0	III 評価・換算差額等	0
長期前払費用	29,733	その他有価証券評価差額金	0
繰延税金資産	3,977	繰延ヘッジ損益	0
その他の固定資産	11,286	純資産合計	125,639
資産合計	629,877	負債・純資産合計	629,877

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

## 様式3-2

法人名 医療法人社団真仁会  
所在地 静岡県裾野市久根537-2

※医療法人整理番号 8 4 3

## 貸 借 対 照 表

(令和 7年 3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	317,640	I 流 動 負 債	162,564
II 固 定 資 産	312,237	II 固 定 負 債	341,674
1 有 形 固 定 資 産	249,280	(うち医療機関債)	0
2 無 形 固 定 資 産	14,015	負 債 合 計	504,238
3 そ の 他 の 資 産	48,941	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)	0	科 目	金 額
		I 基 金	200
		II 積 立 金	125,439
		(うち代替基金)	0
		III 評価・換算差額等	0
		純 資 産 合 計	125,639
資 産 合 計	629,877	負債・純資産合計	629,877

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

## 様式4-1

法人名 医療法人社団真仁会  
所在地 静岡県裾野市久根537-2

※医療法人整理番号 5 8 2

840

損 益 計 算 書  
(自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
<b>I 事業損益</b>		
<b>A 本来業務事業損益</b>		
1 事業収益		163,814
2 事業費用		141,176
(1)事業費	141,176	
(2)本部費	0	0
本来業務事業利益		22,638
<b>B 附帯業務事業損益</b>		
1 事業収益		722,729
2 事業費用		744,182
附帯業務事業利益		△ 21,453
<b>C 収益業務事業損益</b>		
1 事業収益		40,439
2 事業費用		40,996
収益業務事業利益		△ 557
事業利益		628 ✓
<b>II 事業外収益</b>		
受取利息	68	
その他の事業外収益	25,415	25,483
<b>III 事業外費用</b>		
支払利息	5,252	
その他の事業外費用	32	5,284
経常利益		20,827 ✓
<b>IV 特別利益</b>		
固定資産売却益	×××	
その他の特別利益	×××	0
<b>V 特別損失</b>		
固定資産売却損	1,377	
その他の特別損失	0	1,377
税引前当期純利益		19,450 ✓
法人税・住民税及び事業税	5,334	
法人税等調整額	×××	5,334
当期純利益		14,116 ✓

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

## 様式4-2

法人名 医療法人社団真仁会  
所在地 静岡県裾野市久根537-2

※医療法人整理番号 8 4 3

損 益 計 算 書  
(自 令和 6年 4月 1 日 至 令和 7年 3月 31日)

(単位: 千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	163,814
2 事業費用	141,176
本来業務事業利益	22,638
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	722,729
2 事業費用	744,182
附帯業務事業利益	△ 21,453
事業利益	
II 事業外収益	40,439
III 事業外費用	40,996
経常利益	20,827
IV 特別利益	
V 特別損失	1,377
税引前当期純利益	19,450
法人税等	5,334
当期純利益	14,116

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。  
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。



医療法人社団真仁会

静岡県裾野市久根537-2

※医療法人整理番号		8	4	3
-----------	--	---	---	---

## 関係事業者との取引の状況に関する報告書

### (1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

### (2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

## 監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団真仁会

理事長 小林義輝 殿

私（注1）は、医療法人社団真仁会の令和6年会計年度（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

### 監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

### 記

#### 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和7年5月29日

医療法人社団真仁会

監事 藤松泰之

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。